

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス のこのご厚別		
○保護者評価実施期間	2025年 11月 1日		～ 2025年 12月 6日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1名	(回答者数) 1名
○従業者評価実施期間	2025年 11月 1日		～ 2025年 12月 6日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 2月 19日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援を行っている。	・一人ひとりと向き合って関わり、会議では全職員で意見を出し合い、特性に合わせた支援を行えるよう努めている。	・専門性を高めるために、研修への参加や情報の収集を行っている。
2	・プログラムが固定化されないよう工夫している。	・日々、職員間で話し合いこども達が楽しんで過ごし、その中で成長する部分が多くなるようアイデアを出し合っている。	・多方面の活動ができるよう今後も工夫していく。
3	・こどもや家族からの申し入れに対して迅速な対応で相談を受けている。	・「今」困っていること、不安に感じていることに対して迅速に対応するよう努めている。	・必要に応じて他機関への紹介を行っていただけるよう情報を収集していく。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がない。	・施設同士での交流は、感染症や行事などの観点から難しい部分もある。	・公園や施設等の場所を共有した場面で交流をしていきたい。
2	・活動スペースが広くない。	・年齢が高い子の利用が多い曜日には、狭く感じるかと思う。	・天気にも左右される部分はあるが、外の空間や公園を利用することも視野に入れ、プログラムを考えていく。
3	・家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会が少ない。	・ペアレントトレーニング等の数回に分けて行うものに関しては開催、参加ともに時間の確保を考えると難しい部分がある。	・家族も参加できる情報提供の場は、少しずつ開催しているので今後研修会等を増やし、参加しやすい日程を組んでいく。